

過活動膀胱治療薬と認知症治療薬服用に関する研究のお知らせ

帝京大学薬学部と株式会社サンドラッグでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: (2021年10月29日) ~2029年3月31日

〔研究課題〕

過活動膀胱治療薬別の認知症発症リスクの解明

〔研究目的〕

過活動膀胱の有病率は12-17%程度と推定され、有病率の高い疾患の一つとされています。過活動膀胱の治療は主に行動療法と薬物療法であり、薬物療法では従来抗コリン薬という薬が用いられてきました。近年、一部の過活動膀胱治療薬で認知症発症リスクが高いことが報告されました。ただし、過活動膀胱治療薬ごとの特性から、薬物によって認知症リスクが異なる可能性が考えられますが、過活動膀胱治療薬別の認知症発現リスクは明らかにされていません。

そこで、本研究は過活動膀胱治療薬別の認知症発症リスクを調査する研究を計画しました。

〔研究意義〕

本研究では過活動膀胱治療薬別の認知症発症リスクを明らかにすることにより過活動膀胱治療薬選択時の認知症発症リスクを低減した薬剤選択が可能になります。これにより、過活動膀胱治療薬服用患者さんの認知症発現リスクを低減することにより、患者さんご本人をはじめご家族の将来的な心身また経済的なご負担の軽減に繋がることが期待できます。

〔対象・研究方法〕

対象:2013年4月1日から2024年3月31日の期間中、株式会社サンドラッグをご利用くださった40歳以上の患者様

方法:株式会社サンドラッグの電子薬歴から、対象患者様の服薬情報や検査値を収集します。なお、このとき氏名、生年月日、被保険者証の記号・番号などの個人情報は一切収集しません。収集した、服薬情報や検査値について、帝京大学薬学部製剤学研究室で解析を行います。

〔研究機関名〕

- ・帝京大学 薬学部 臨床薬学講座 製剤学研究室
- ・株式会社サンドラッグ

〔個人情報の取り扱い〕

本研究に携わる者は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守します。本研究ではデータを集計する際、個人情報を除き、新たに通し番号を振付した状態でデータを取り扱います。なお、研究で得られたデータは、学会や論文などに発表される事がありますが、個人情報が公表されることはありません。また、本研究で得られたデータは、最終の研究成果公表の10年間を保管期間としています。保管期間終了後は、紙媒体は溶解あるいは細断処理し、電子媒体については再生不可能な状態にして廃棄致します。

[その他]

本研究は、帝京大学倫理審査委員会の審査を受け、承認を得て行っているものです。2013年4月1日から2024年3月31日の期間中、株式会社サンドラッグをご利用くださった40歳以上の患者様ならびに代諾の方で、不参加を希望される場合には、お手数ですが下記問い合わせ先までお知らせください。その場合、あなたのデータは使いませんし、これからの株式会社サンドラッグをご利用くださることに差し支えることは全くありません。また、この研究の対象になっているかお知りになりたい方についても、お調べしお答えいたします。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 黄倉 崇
所属: 帝京大学薬学部臨床薬学講座製剤学研究室
住所: 東京都板橋区加賀 2 丁目 11-1 TEL: 03-3964-8306
E-mail: okura@pharm.teikyo-u.ac.jp
研究分担者: 山戸 淳
所属: 株式会社サンドラッグ 調剤事業部
住所: 東京都府中市若松町 1 丁目 38-1 TEL: 080-5965-6704
E-mail: jyamoto@pharm.teiko-u.ac.jp